



「初めてがいっぱい」

『もりもりキッズ』？おもしろそう♪

子どもがようやく少しずつ歩き始めた頃、みんなでお散歩する「もりもりキッズ」を教えてくださいました。

はじめは「おもしろそう！でも毎週かぁ・・・いつも気まぐれに過ごしてるし、きついなぁ。しかもお弁当・・・」って迷っていました。

でも「もりもり体験」に行ったときの雰囲気がよくて、誰もよけ者にしない、心地いい空気。何のためらいもなく楽しむ子どもの姿に嬉しくなって、「行けるときだけ行こう」と気楽に考えて参加することに。

週に1回行き始めると「明日もりもりだよ～」と、生活にメリハリができた。寒くて家にこもりがちな日でも、もりもりがあると「ん～、まぁ寒さに負けず頑張るか」と思って参加。結果、楽しい。決まった時間を目指して準備するっていうのも、なんだか練習になりました。

初めての場所、初めてのお友達、初めて見るもの、触れるもの・・・そんな初めてがいっぱいのもりもりでした。

わたし一人だと「汚れるよ」って止めてしまいそうな落ち葉まみれの山道も。

長靴を履いていったのに結局びしょ濡れの雨降り散歩も。

自分だけじゃためらうようなことが、もりもりに行くと「めっちゃ楽しんでる」って思える。やりたいように豪快に遊ばせてあげられる、もりもりマジック。

お友達が遊ぶのを見て「おもしろそう」ってまねしてみたり、優しく手をつないでもらったり・・・そんな姿がめちゃくちゃほほえましくてうれしかった。

でも、子どもが戸惑うこともありました。それはお友達とのこと。

にこにこのうえんにある調理の回転釜。その丸いハンドルを巡り、運転したい子たちが争奪戦。うちの子は、押され負けるタイプでした（笑）ちょっとその場を離れたものの、ちらっと様子をうかがい、次なるチャンスを静かに狙う・・・。そんなときもそばにいるママ達はとにかく口出しせずに見守る。遊んでいる子に「代わってあげなあって」とか言わない。そっと見守りながら「今や！今なら行ける！」って小さな声で応援してくれました。

毎週一緒に過ごす仲間だからこそ、一人一人の性格も知っていて、親同士の変な遠慮もいらない。それがすごく心地よくて、うれしかったなぁ。

一人っ子の我が子にとって、そういう「はじめの一步」がもりもりでよかったなぁと、本当に感謝しています。親と一緒にいて安心できる場で、初めての経験をする。「こんな反応するんや」っておもしろくて、「こういうタイプやったんや」って我が子ながら新発見。みんなでみんなの子どもを見守りながら、子どものペースでじっくり楽しむ。

外で食べるお弁当も、ママ同士の何気ないおしゃべりも、すごくリフレッシュになって「楽しかったなぁ。ママも楽しかった～」そんなことを言いながら帰る自分がいました。

もりもりに入ったおかげで、わたしの育休期間に悔いなし！です。

PN. あかりんご

このコーナーはぐるんぱママの「つぶやき」を
随時掲載します。お楽しみに！投稿も大歓迎で